



## 2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年1月30日

上場会社名 コタ株式会社 上場取引所 東  
コード番号 4923 URL <https://www.cota.co.jp/>  
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)小田 博英  
問合せ先責任者 (役職名)取締役広報・IR部長 (氏名)西村 充弘 TEL (0774) 44-4923  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無 : 無  
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2026年3月期第3四半期の業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

## (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	7,626	2.6	1,789	5.3	1,850	9.3	1,271	8.8
2025年3月期第3四半期	7,436	1.7	1,700	△6.2	1,693	△7.6	1,168	△8.6

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	45.81	—
2025年3月期第3四半期	41.85	—

## (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	15,400	11,922	77.4
2025年3月期	14,877	11,207	75.3

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期11,922百万円 2025年3月期11,207百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
2026年3月期	—	0.00	—		
2026年3月期(予想)				20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2026年3月期の業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,668	3.1	1,916	4.6	1,948	6.2	1,368	4.9	49.30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## ※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期3Q	32,934,663株	2025年3月期	32,934,663株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	5,186,335株	2025年3月期	5,185,201株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期3Q	27,748,892株	2025年3月期3Q	27,910,503株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人 : 無  
によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 5「1. 経営成績等の概況（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（株式分割について）

添付資料P. 8「2. 四半期財務諸表及び主な注記（3）四半期財務諸表に関する注記事項（重要な後発事象）」に記載のとおり、当社は2026年4月1日付で普通株式1株につき1.05株の割合で株式分割を予定しておりますが、「3. 2026年3月期の業績予想」に記載している1株当たり当期純利益は、当該株式分割を考慮しておりません。当事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定した場合の1株当たり当期純利益は、46円95銭となります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期累計期間の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期累計期間の財政状態の概況 .....	4
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	5
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	6
(1) 四半期貸借対照表 .....	6
(2) 四半期損益計算書 .....	7
第3四半期累計期間 .....	7
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	8
(重要な後発事象) .....	8

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期累計期間の経営成績の概況

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果により、景気は緩やかな持ち直しの動きがみられました。一方で、原材料・エネルギー価格の高騰や物価上昇による個人消費への影響が懸念される等、先行きは不透明な状況が続いております。

美容業界におきましては、美容室経営の二極分化が進んでおり、多くの美容室では来店客数の減少や客単価の伸び悩み、生産性の低下等、依然として厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社におきましては「女性は髪からもっと美しくなれる」というコーポレートスローガンのもと、美容室でのカウンセリングを通じて、来店客に対して付加価値の高いヘアケア提案を行っております。特に、ヘアケアの基本であるシャンプー及びトリートメントの主力ブランド「コタ アイ ケア」を中心に美容室での販売を推進することで、多くの「女性のキレイ」を髪から応援しております。また、創業精神である「美容業界（美容室経営）の近代化」をベースに、独自のビジネスモデルである「トイレタリーの販売を中心とした店販戦略」と「旬報店システムを軸としたコンサルティング・セールス」を引き続き展開し、美容室の業績向上に向けた提案や経営に関する支援を行っております。

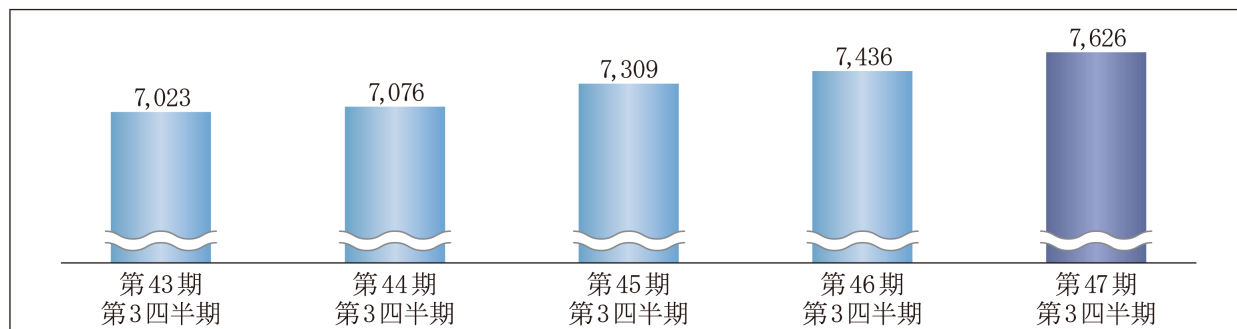
売上高につきましては、店販戦略の主力である「コタ アイ ケア」の販売が好調に推移したことに加え、2025年11月から12月にかけて開催した当社製品の販売コンクールである「コタ全国店販コンクール」の結果も好調であったことから、前年同四半期を上回りました。

また、売上原価につきましては増収により増加し、販売費及び一般管理費につきましては、人材採用に関連する経費等の増加により、前年同四半期を上回りました。

これらの結果、当第3四半期累計期間の売上高は7,626百万円（前年同四半期比2.6%増）、営業利益は1,789百万円（前年同四半期比5.3%増）、経常利益は1,850百万円（前年同四半期比9.3%増）、四半期純利益は1,271百万円（前年同四半期比8.8%増）となりました。

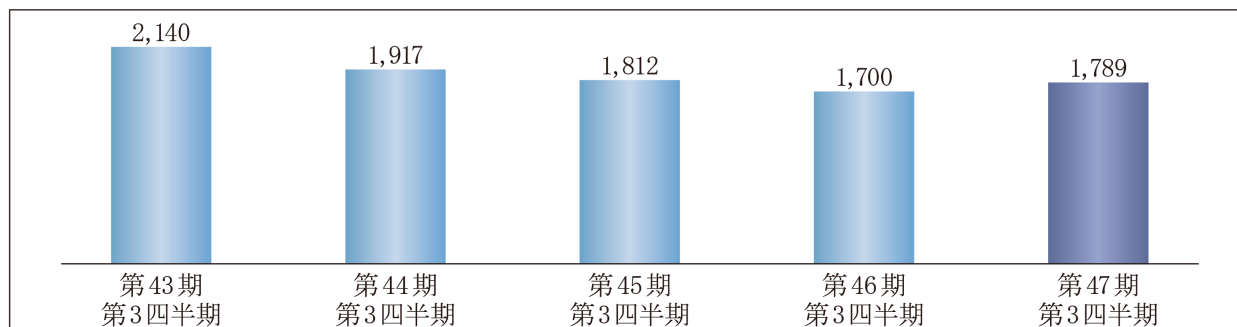
### 売上高

（単位：百万円）



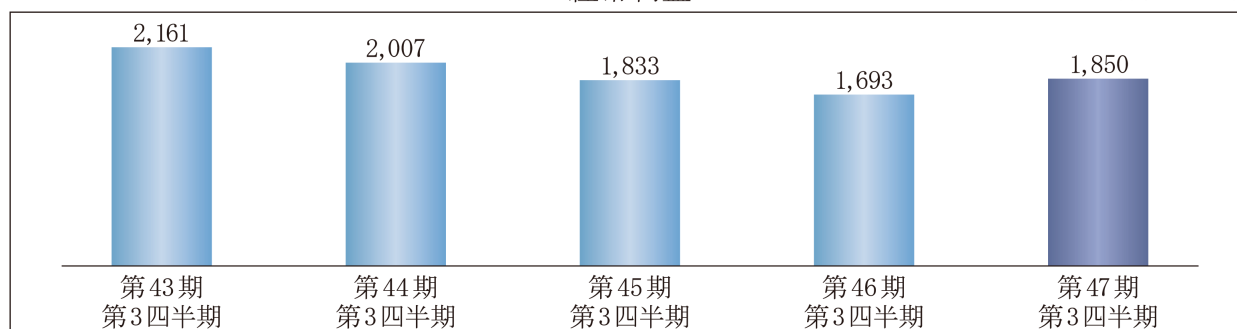
### 営業利益

（単位：百万円）



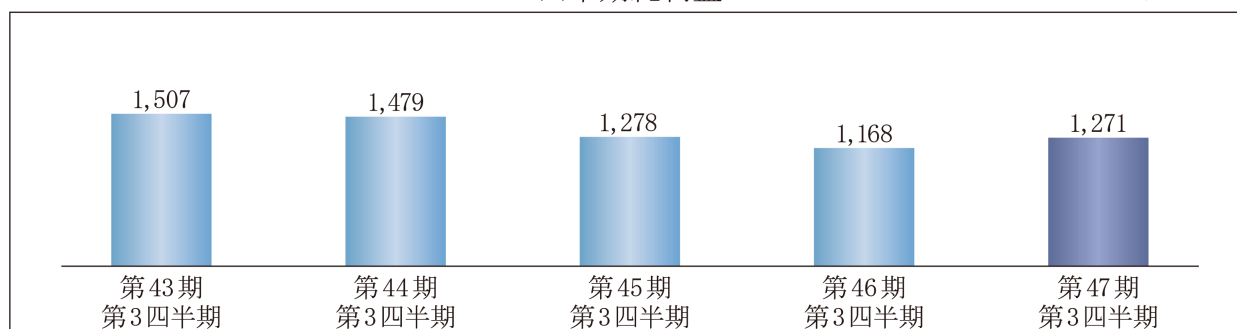
### 経常利益

（単位：百万円）



### 四半期純利益

（単位：百万円）



なお、当社は美容室向けの頭髮用化粧品及び医薬部外品の製造、販売事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の開示は行っておりませんが、売上高の内訳は以下のとおりであります。

区分	前第3四半期累計期間		当第3四半期累計期間		増減額 (百万円)	増減率 (%)
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)		
トイレタリー	5,550	70.0	5,825	71.6	274	4.9
整髪料	1,660	20.9	1,601	19.7	△59	△3.6
カラー剤	214	2.7	179	2.2	△34	△16.1
育毛剤	368	4.7	383	4.7	15	4.3
パーマ剤	72	0.9	77	0.9	4	6.2
その他	65	0.8	69	0.9	3	5.8
小計	7,932	100.0	8,137	100.0	204	2.6
売上高控除	△496	—	△510	—	△14	—
合計	7,436	—	7,626	—	190	2.6

当社は、2つのミッションである「世の中の美容室を一軒でも多く近代経営に導く」と「世の中の女性を一人でも多く髪から美しくする」を実現するために、トイレタリーの販売を中心とした「店販」を推進しながら、美容室の経営改善システムである「旬報店システム」を軸とした美容室の経営コンサルティング（コンサルティング・セールス）を展開することで、成長・繁栄につながるさまざまな提案を美容室に行っております。

そのため売上高に占めるトイレタリーの割合は、同業他社に比べ高いことが特徴であります。

## （2）当四半期累計期間の財政状態の概況

### （総資産）

当第3四半期会計期間の総資産は、前事業年度から522百万円増加し、15,400百万円となりました。

主な要因としては、有形固定資産が148百万円減少し、売掛金が646百万円増加したことによるものであります。

### （負債）

当第3四半期会計期間の負債は、前事業年度から192百万円減少し、3,478百万円となりました。

主な要因としては、流動負債のその他が715百万円増加し、未払金が737百万円、賞与引当金が142百万円、未払法人税等が45百万円減少したことによるものであります。

### （純資産）

当第3四半期会計期間の純資産は、前事業年度から714百万円増加し、11,922百万円となりました。

主な要因としては、利益剰余金が716百万円増加したことによるものであります。なお、自己資本比率は、77.4%（前事業年度75.3%）となりました。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期累計期間におきましては、店販戦略の主力である「コタ アイ ケア」の販売が好調に推移したことに加え、2025年11月から12月にかけて開催した当社製品の販売コンクールである「コタ全国店販コンクール」の結果も好調であったことから、売上高につきましては前年同四半期を上回って推移しております。

引き続き、「コタ アイ ケア」を中心としたトイレタリーの需要増加を見込む一方で、人件費を中心とした販売費及び一般管理費の増加を見込んでいることから、現時点において2025年5月8日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

### （1）四半期貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,167,478	5,141,633
売掛金	1,574,566	2,221,043
有価証券	—	50,000
商品及び製品	1,436,324	1,445,715
仕掛品	55,660	60,037
原材料及び貯蔵品	585,686	537,090
その他	79,223	124,683
貸倒引当金	△756	△122
流動資産合計	8,898,184	9,580,080
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	2,381,160	2,260,914
土地	2,079,731	2,079,731
その他（純額）	472,389	444,484
有形固定資産合計	4,933,280	4,785,129
無形固定資産	167,714	174,713
投資その他の資産	878,764	860,568
固定資産合計	5,979,758	5,820,411
資産合計	14,877,943	15,400,491
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	197,123	259,865
未払金	904,813	167,651
未払法人税等	544,193	498,960
賞与引当金	296,186	153,513
役員賞与引当金	1,562	27,301
その他	343,730	1,058,787
流動負債合計	2,287,609	2,166,078
固定負債		
退職給付引当金	158,609	72,243
役員退職慰労引当金	783,440	803,724
資産除去債務	261,313	261,917
長期預り保証金	179,100	174,100
固定負債合計	1,382,463	1,311,984
負債合計	3,670,072	3,478,063
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	387,800	387,800
資本剰余金	642,483	642,504
利益剰余金	13,989,551	14,705,758
自己株式	△3,812,430	△3,813,975
株主資本合計	11,207,404	11,922,087
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	466	340
評価・換算差額等合計	466	340
純資産合計	11,207,870	11,922,428
負債純資産合計	14,877,943	15,400,491



（2）四半期損益計算書

第3四半期累計期間

（単位：千円）

	前第3四半期累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）	当第3四半期累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）
売上高	7,436,255	7,626,337
売上原価	2,208,724	2,288,730
売上総利益	5,227,530	5,337,606
販売費及び一般管理費	3,527,086	3,547,883
営業利益	1,700,443	1,789,722
営業外収益		
受取利息	2,902	16,471
受取配当金	2,555	32,143
業務受託料	7,200	7,200
違約金収入	1,900	5,249
その他	6,525	4,282
営業外収益合計	21,083	65,347
営業外費用		
投資有価証券売却損	—	4,055
支払手数料	23,198	—
固定資産除却損	3,461	18
その他	882	164
営業外費用合計	27,542	4,238
経常利益	1,693,984	1,850,831
税引前四半期純利益	1,693,984	1,850,831
法人税、住民税及び事業税	473,367	508,645
法人税等調整額	52,431	70,989
法人税等合計	525,798	579,635
四半期純利益	1,168,185	1,271,196

### （3）四半期財務諸表に関する注記事項

（セグメント情報等の注記）

当社は美容室向けの頭髮用化粧品及び医薬部外品の製造、販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、以下のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	273,971 千円	230,687 千円

（重要な後発事象）

（株式分割）

当社は、2026年1月30日開催の取締役会において、株式の分割及び株式分割に伴う定款の一部変更に関して下記のとおり決議いたしました。

#### 1. 株式分割の目的

当社株式の投資単位当たりの金額を引き下げることにより、株式の流動性の向上と投資家層の拡大を図ることを目的としております。

#### 2. 株式分割の概要

##### （1）分割の割合及び時期

2026年4月1日付をもって2026年3月31日（火曜日）最終の株主名簿に記録された株主の所有普通株式1株につき、1.05株の割合をもって分割いたします。ただし、分割の結果生ずる1株未満の端数株式は、これを一括売却又は買受けし、その処分代金を端数の生じた株主に対し、その端数に応じて配分いたします。

##### （2）分割により増加する株式数

2026年3月31日（火曜日）最終の発行済株式総数に0.05を乗じた株式数といたします。ただし、計算の結果1株未満の端数株式が生じた場合は、これを切捨てることといたします。

株式分割前の当社発行済株式総数	32,934,663株
今回の分割により増加する株式数	1,646,733株
株式分割後の当社発行済株式総数	34,581,396株
株式分割後の発行可能株式総数	104,396,676株

#### 3. 日程

基準日公告日	2026年3月16日（月曜日）
基準日	2026年3月31日（火曜日）
効力発生日	2026年4月1日（水曜日）

4. 当該株式分割が前事業年度の開始の日に行われたと仮定した場合の1株当たり情報及び当事業年度の開始の日に行われたと仮定した場合の1株当たり情報は、以下のとおりとなります。

項目	前第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
1株当たり四半期純利益	39円86銭	43円63銭

- (注) 1 前第3四半期累計期間の1株当たり四半期純利益は、2026年4月1日付予定の株式分割（1：1.05）が前事業年度の期首に行われたと仮定して算定しております。  
2 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

5. 定款の一部変更について

(1) 定款変更の目的

今回の株式分割に伴い、会社法第184条第2項の規定に基づく取締役会決議により2026年4月1日付をもって当法定款の一部変更を行います。

(2) 変更の内容

変更の内容は、次のとおりであります。

（下線部分に変更箇所）

現 行 定 款	変 更 後
（発行可能株式総数） 第6条 当社の発行可能株式総数は、 <u>99,425,406株</u> とする。	（発行可能株式総数） 第6条 当社の発行可能株式総数は、 <u>104,396,676株</u> とする。
（新設）	（附則） <u>第1条 第6条の変更の効力発生日は、</u> <u>2026年4月1日とする。なお、</u> <u>本附則は効力発生日をもって</u> <u>削除する。</u>